

美 咲 町 長 青 野 高 陽 様
 美咲町教育長 黒 瀬 堅 志 様

美咲町議会議長 松 島 啓

一 般 質 問 に つ い て

本町議会 3 月定例会において、次の質問が行われる予定であるから予め通知いたします。

記

質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	備考
延原正憲	① 美作岡山道路の早期全線開通へ積極的な取組みを	<p>美作岡山道路建設事業の最終区間である柵原 I C を含む英田 I C ～吉井 I C 間 1 1 . 5 k m が令和 3 年 3 月に国の補助事業に採択され、用地買収が開始されるなど事業は着実に進められている。</p> <p>また、この道路事業に関連して町の滝谷川改修事業や内水対策事業も進められている。</p> <p>美作岡山道路の早期全線開通は地域振興の重要なインフラ整備となることから町の積極的な取組みが求められる。</p> <p>(1) 早期全線開通に向けての町長の覚悟及び町関連事業の取組み姿勢を確認したい。</p> <p>(2) これら町関連事業の地元説明などの今後の計画を確認したい。</p> <p>(3) 用地提供に協力する住民に対する町の支援体制を確認したい。</p> <p>(4) 遅れている飯岡地区の町道など公共インフラの整備など地元要望にいかに対応するのか確認したい。</p>	町 長 柵原総合支所長 建設課長	

	<p>② 主要地方道津山柵原線の塚角、大戸下地内の道路防災事業の早期完成を</p>	<p>平成26年から開始されている道路防災事業については、事業開始から10年経過しても事業区間800mの半分も護岸工事が進んでいない。 美咲町、特に柵原地域においては、津山市への主要ルートであり、塚角地区から柵原中心部に向けての重要な道路の嵩上げ、拡幅整備は喫緊の課題である。</p> <p>(1) この道路防災事業の完了見込みを確認したい。</p> <p>(2) 県への要望状況（優先順位など）を確認したい。</p> <p>(3) 整備された場合は、塚角から柵原学園への自転車通学路として指定される可能性があるのか確認したい。</p>	<p>町 長 教 育 長 建 設 課 長 教 育 総 務 課 長</p>	
<p>中西 伶 王</p>	<p>① こどもの笑顔はみんなの幸せについて</p>	<p>(1) 昨今、子育て支援策として給食費の無償化を行う自治体が増えてきている。 美咲町も「こどもまんなかサポーター」を宣言していることから給食費無償化を検討してみてはどうか。</p> <p>(2) 今年度、旭学園が開校し、今春には柵原学園が開校を迎える。 できることなら新しい学園の制服に統一できればと思うが、保護者の費用負担を軽減する補助はできないか。</p>	<p>町 長 教 育 長 教 育 総 務 課 長</p>	
	<p>② 地域と役場職員のつながりについて</p>	<p>地域の農業関係者や高齢者から「以前はもっと地域と役場職員のつながりがあった」という話を聞くことがある。 地域からそういった声が上がってくるのも問題かと思う。 デジタル化など利便性向上に向けた取組みも重要ではあるが、積極的に地域に出向きコミュニケーションをとることも大切である。 農業関係者や高齢者も含め、町民の不安を解消するよう職員が地域に出向くような取組みはできないか。</p>	<p>町 長 地 域 み ら い 課 長 産 業 観 光 課 長 長 寿 し あ わ せ 課 長 福 祉 事 務 所 長</p>	

	<p>③ 職員研修について</p>	<p>毎年、目的、目標をもって職員に対する研修を実施されていると思うが、職員研修について伺いたい。</p> <p>(1) 令和5年度に実施された職員研修の内容とその目的について。</p> <p>(2) 受講後は、職場や業務に研修の学びを反映できているか。</p> <p>(3) 研修効果の検証はどのような方法で行っているか。</p>	<p>町総務課長</p>	
	<p>④ 地域産業の衰退を防ぐまちづくりの模索について</p>	<p>美咲町は卵かけご飯のまちとして有名であるが、それ以外でも観光や食産業を盛り上げることはできないか。</p> <p>また、新年度、観光や食産業に限らず町内企業と連携したまちづくりを行う予定はあるか。</p>	<p>町産業観光課長 みさき共創室長</p>	
<p>左居喜次</p>	<p>① 民生委員制度の充実に向けて</p>	<p>民生委員制度は、日本において地域社会の福祉活動を担う非常勤の公務員であり、住民の相談に応じ、必要な援助を行う役割を果たし、地域福祉の担い手として重要な存在である。</p> <p>しかし、現在、民生委員制度にはいくつかの課題があり、適切な環境整備が求められる。</p> <p>民生委員制度の充実に向けて所信を問う。</p> <p>(1) 民生委員の業務は多岐にわたり、協力依頼も増加していると思われるが、負担軽減策は。</p> <p>(2) 災害時において民生委員の役割は大変重要と考えられるが、適切な役割分担をどのように考えるか。</p> <p>(3) 民生委員のなり手不足が懸念されるが、継続また新たに民生委員を確保するための対策を考えているか。</p>	<p>町福祉事務所長</p>	

	<p>② 水道事業について</p>	<p>水道は私たちの快適な生活を維持するために、また社会全体にとって不可欠な役割を果たしている。 安全な水を安定して供給する行政としてどのように対応していくのか所信を問う。</p> <p>(1) 水道事業について、行政としての果たすべき役割をどのように考えるか。</p> <p>(2) 老朽化した設備・管路の整備、更新計画は。</p> <p>(3) 安全な、安心して使える水を安定して供給するにあたり、本町での問題点、またその解決策は。</p>	<p>町 長 上下水道課長</p>	
<p>山本宏治</p>	<p>① 2024年問題で本町として何か取り組みの思いがあるか</p>	<p>物流の2024年問題など本年の4月からいろいろと制約されることが報道されているが、本町としてこの問題をチャンスとして対応できないか伺いたい。</p> <p>(1) 移住促進に職業に特化したPRは。例えば、トラック運転手、林業従事者、建設従事者など専門性に特化した移住者には、就職斡旋や居住の紹介、移住者に対する補助金制度の創設など考えられないか。</p> <p>(2) 物流企業の再配達問題も益々問題化すると思う。そこで地元産材を利用して「宅配ボックス」を作成し、希望者に格安での活用も考えられないか。令和6年度から森林環境譲与税が国民に課せられると思う。分配率も改定され、木材利用の中には地域産材を使った小物を記念として贈呈に使えるなども書かれている。中山間地域では不必要かと思うが、対象を若者の共働き家庭などに特化して考えてみてはどうか。</p> <p>(3) 2024年問題についてのPJチーム、WGなど考えられないか。</p>	<p>町 長 地域みらい課長 産業観光課長</p>	

<p>三 船 博 之</p>	<p>① 安定自主財源の確保は、どのように考えているか</p>	<p>第三次振興計画に基づいた、3大プロジェクト「小規模多機能自治移行」も道筋が定まってきた今、次に考えなければいけないのは、安定した自主財源の確保である。</p> <p>その手段として令和4年9月定例会の一般質問で、畜産業に対する施策及び家畜排泄物の利用の観点から、私が提案した家畜排泄物のメタン発酵によるバイオガスの利用について、今回は安定した自主財源の確保の面から質問する。</p> <p>県と連携しながら、畜産事業者と研究、検討していきたいとの町長答弁であったが、その後の経過をお聞きしたい。</p> <p>私自身、あれからさらに考察を深めた結果、美咲町の諸問題解決にも、家畜排泄物を利用したバイオガスの利用は一石二鳥ではなく一石五鳥、六鳥にもなるものと思っている。</p> <p>推測されるメリットとして、</p> <p>①売電により安定した財源の確保が見込まれる。(20年間)</p> <p>②畜産業のさらなる発展が期待できる。</p> <p>③地域の環境整備ができる。(今後問題となりえる)</p> <p>④出てきた残渣を肥料として農業支援ができる。(循環型社会の形成、SDGs)</p> <p>⑤2050年カーボンゼロの推進の旗振りの施設となる。</p> <p>岡山県北部では、現在稼働されていない。</p> <p>⑥美咲町の体制も現在農水省から出向の方が来ておられ、国の助成金の研究も出来る。</p> <p>などが、挙げることができる。</p> <p>町が主体となるのが難しい場合、昨年、株式会社官民連携事業研究所とのパートナーシップ協定を活用すれば、オーナーが見つかりやすいのではないかと。</p> <p>現実的に深く調査研究ができる時は今ではないかと思うがどうか。</p> <p>他に安定財源の考えがあるならお聞きしたい。</p>	<p>町 産 業 観 光 課 長</p>	
----------------	-------------------------------------	--	----------------------	--

	<p>② 美作岡山道を人口減少対策に活かせるのではないか</p>	<p>1 問目と同様に早急に考えて対処しなければいけないのが人口減少対策であり、美作岡山道が完成した暁には、飯岡地区は山陽道と中国道への通行の拠点となり得ると思う。</p> <p>この事を美咲町にどう活かすか。</p> <p>今まで、個人を対象に移住定住の施策をとって、人口減少に歯止めをかけようとして来ていたと思うが、このチャンスに女性が多く働ける企業誘致を考えてみてはどうか。</p> <p>美咲町は岡山県のほぼ中央に位置し、地震も少なく、平成10年に起きた洪水災害以降、概ね日本の中でも平穏な地域である。</p> <p>このことは、美咲町の最大の魅力であると思っている。</p> <p>また、義務教育学校も新設され、子供に対する施策も決して、他に見劣りするものでないとも確信している。</p> <p>本町の人口減少の一番の原因は、「若い人が少ない」に尽きると思っている。</p> <p>いくら出生率が高くても増えていかないことが、その事を裏付けている。</p> <p>そこで、美作大学アンバサダーの方に以前、意見を求めた時、「地元、親元にいたいのだが働くところが無い、だから他の地域に出る」と聞き、とても悲しい思いをした。</p> <p>この美作岡山道の完成する機会に、女性が多く働ける企業を誘致すれば、改善するのではないか。</p> <p>また、なぜ女性の多く働ける企業に限定するのかと言うと、先日行われた美作大学の講演で、「誰でも良いから来てくれでは、誰も集まらない、こちら側の必要な人を具体的に示した方が、期待が持てる」と言う話を聞いた。企業も同じだと思う。</p> <p>1 問目の株式会社官民連携事業研究所とのパートナーシップ協定が結ばれていることもこの考えに至った大きな要因である。</p> <p>女性が多く働ける企業誘致について、執行部はどう思い、考えるか答弁をいただきたい。</p>	<p>町 長 産 業 観 光 課 長</p>	
--	--------------------------------------	--	----------------------------	--

山本 資	① 受援計画の策定状況について	本年1月1日に発生した能登半島地震を受け、被災した石川県や富山県の市町村では復旧、復興に向けて他の自治体や関係団体から物資や職員の受け入れを行っている。美咲町がもし被災した場合、受け入れの体制は万全か。	町 長 くらし安全課長	
	② 民生委員児童委員の負担感の軽減について	(1) 民生委員児童委員が改選（令和4年）され1年余り経過した。現在、町においてどのような活動を民生委員児童委員に依頼しているか。 また、今後新たに依頼しようとしている活動があるか。 (2) 町だけではなく、社会福祉協議会からの協力依頼も増えており、民生委員児童委員の負担感が増大している。 町職員は、民生委員児童委員の活動内容を十分理解しているか。 また、役場庁舎内の各分野で社会福祉協議会と民生委員児童委員の活動範囲、内容等について、十分協議調整がなされているか。	町 長 福祉事務所長	
	③ 町職員の副業について	(1) 町に於いて、職員の副業をどう考えているか。 (2) 部分的に解禁となれば、その内容と時期はいつごろになるか。	町 長 総務課長	
形井 圓	① 第8期及び第9期介護保険事業計画について	(1) 第8期介護保険事業計画3年間の歳入歳出の決算見込み額を示されたい。 (2) 多額の剰余金が出ていると思慮されるが、その理由を明確に示されたい。 (3) 第9期介護保険事業（令和6年度から3年間）の保険料とその算出根拠を示されたい。	町 長 長寿しあわせ課長	

	② 令和5年度美咲町価格高騰重点支援給付金の給付状況について	(1) 給付金対象者への周知方法と、申請状況及び給付状況を示されたい。 (2) 高齢化等で申請できていない方への期限の延長など対応策を検討すべきではないか。	町福祉事務所長	
	③ 県への要望状況について	原田地内(川東)県道大戸上中央線改良要望に対する現状を示されたい。	町建設課長	
矢吹一郎	① 地震発生に備えての減災対策は	「美咲町国土強靱化地域計画」では、那岐山断層帯、南海トラフを震源とする地震により、本町では、最大震度5～6以上の揺れに襲われ、甚大な被害が予想されると示されています。 (1) 大地震を想定した時に本町の水道施設の耐震適合率、耐震化率をどう捉えているのか。 (2) 家屋倒壊に備え、民間建築物の耐震診断、耐震改修支援制度の利用状況は。 (3) 多様な防災活動、現地調査等に町独自のドローン活用計画の検討は出来ないか。	町上下水道課長 町建設課長 町くらし安全課長	
	② 地域農業の未来設計図について	令和4年5月に農業、農地に関する法律が改正され今年の4月より施行されています。 将来の農業のあり方、農地の活用方法について「目標地図」として見える化し「地域計画」を策定することになってはいますが、本町の地域農業に向けた全般的な方針と、地域計画の策定状況について伺いたい。	町産業観光課長	

		<p>(1) 現時点での策定地域数は。</p> <p>(2) 地域計画は、いつ迄に誰が作成するのか。</p> <p>(3) 計画策定への具体的な推進体制は。</p> <p>(4) 地域計画を策定するメリットは。</p> <p>(5) 計画策定への課題点は。</p> <p>(6) 計画策定外の農地等の対応は。</p>		
板垣正寿	<p>① 環境に十分配慮した再エネ区域の設定を</p>	<p>(1) 昨年12月、岡山県は太陽光や風力などの再生可能エネルギーの導入拡大に向け、市町村が「促進区域」を設ける際の基準素案をまとめた。 県の基準素案には、土地の安全性、生態系、景観、文化財保護という4つの観点から促進地域に含めないエリアを設定し、18項目の区域を除外することを市町村に示したと聞いている。 その18項目の内容をお聞きしたい。</p> <p>(2) 県は今年3月にこの成案を定めるとしている。 これに伴い、「美咲町再生可能エネルギー最大限導入計画」(15頁)にある除外エリアをより具体的に示すべきではないか。 再エネ導入による安全性や景観を巡る地元住民とのトラブルが全国的に相次いでいることに鑑み、環境に十分配慮した再エネ区域の設定をどのように考えているか。</p> <p>(3) 美咲町の最大の価値は美しい里山の景観と大自然の持つポテンシャルである。 SDGsという観点に立ち、再生可能エネルギーの導入拡大が生態系に影響を与える問題や、生物多様性の保全について考える取組みを町の子どもたちの大切な教養として、また郷土教育の一環として学校教育に取り入れることができないか。</p>	町教育長 住民生活課長 教育総務課長	

	<p>② 小規模多機能自治における公助の役割とは</p>	<p>(1) 小規模多機能自治の先進事例としては島根県雲南市、鳥取県南部町などの取組みが挙げられる。 本町において小規模多機能自治の先進事例として参考としている自治体はあるか。 そして、それはどのようなものか、その概要をお聞きしたい。</p> <p>(2) 小規模多機能自治の規模はおおむね旧小学校区とされており、それぞれの地域でまちづくり協議会、コミュニティ協議会などの名称で呼ばれている。 各地区内には使用頻度の低い公共施設があると見受けられる。 これらを集約する意味も含め、小規模多機能自治の常設事務局の役割を果たす拠点施設とするなど、地区内の公共施設のあり方を地域住民と相談しながら見直すことが必要ではないか。</p> <p>(3) 仮に小規模多機能自治の常設事務局を設置する場合、事務局経費の財源が必要となる。 雲南市の取組みを参考にすれば、財源確保のための有効な手段として例えば指定管理業務、水道検針業務及び中山間地域等直接支払制度などの各種補助金の企画運營業務などが挙げられる。 公助の役割として、小規模多機能自治における財源確保の枠組みを構築し、地域住民にそれを伝えることが必要ではないか。</p>	<p>町 長 地域みらい課長</p>	
<p>藤井智江</p>	<p>① 学園及び学校について</p>	<p>(1) 柵原学園の通学路の周知は徹底したか。また、安全が確保されるよう整備は十分整えられたか。</p> <p>(2) 柵原学園の教室は気持ちよくスタートが切れる状況になったか。</p> <p>(3) 柵原学園の制服について保護者からの声は聞こえてこないか。</p>	<p>町 長 教 育 長 建 設 課 長 教 育 総 務 課 長</p>	

		<p>(4) 旭、柵原学園の4・3・2制へのチャレンジに不安はないか。</p> <p>(5) 学校給食費の無償化を考えられないか。</p> <p>(6) 学園、学校の体育館のエアコンの整備が求められていると考えるが整備ができているところはどこか。 また、整備の計画はあるのか。</p>		
	② 環境問題について	<p>(1) クリーンエネルギー自動車導入促進補助金の利用は、各年度別にどれくらいあるのか。</p> <p>(2) 生ごみ減量化のためと、生ごみの活用のためにEM菌の活用促進はできないか。</p> <p>(3) 吉備中央町に置かれていたフレコンバッグがいつの間にか備前市に移されているが、美咲町には持ち込まれていないか。</p>	町長 産業観光課長 住民生活課長	
	③ 防災について	<p>(1) 災害で孤立する地域は生じないか。もし、孤立した場合どう解決するか。</p> <p>(2) 災害備蓄品は十分確保されているか。また、災害備蓄品の種類、数量の確認が必要ではないか。</p> <p>(3) 各地域の要支援者の方の把握、対応は心配ないか。</p> <p>(4) 能登半島地震では建物の下敷きになって亡くなられた方が大半だったと言われている。美咲町木造住宅耐震改修事業補助金の過去5年の年度別の交付件数は。また、周知は十分か。</p> <p>(5) 建物崩壊の時、下敷きになることを防ぐ家屋の中に置くシェルターを備蓄し、必要な人に貸出をすることはできないか。</p>	町長 くらし安全課長 建設課長 福祉事務所長	